



かしば

議会だより

第156号
2017
8. 21



CONTENTS —おもな内容—

5月臨時会の概要・・・2P

6月定例会の概要・常任委員会審査概要・・・2～4P

6月定例会一般質問・・・4～10P

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ●河杉博之 議員・・・5P | ●中川廣美 議員・・・5P | ●細井宏純 議員・・・6P |
| ●中村良路 議員・・・6P | ●中山武彦 議員・・・7P | ●下村佳史 議員・・・7P |
| ●上田井良二 議員・・・8P | ●福岡憲宏 議員・・・8P | ●筒井 寛 議員・・・9P |
| ●中谷一輝 議員・・・9P | ●鈴木篤志 議員・・・10P | ●芦高清友 議員・・・10P |

特別委員会の概要・・・11P

9月定例会は9月4～22日(予定)・・・12P

平成29年5月第3回（臨時会）香芝市議会について

5月臨時会は議第44号を議題とし、会期を5月22日の1日として行いました。

議案内容は、香芝市立下田幼稚園を6月から幼・保連携型認定こども園として運営するための条例の改正案であり、採決の結果、全会一致で可決し閉会しました。

【主な質疑・答弁】

（質疑） 4月から認定こども園として運営していた場合と比較して、保育料が変わってくると思うが、保護者に対して、しっかりと説明をしているのか。また、市の歳入はどれだけの減額になるのか。

（答弁） 担当者が保護者一人ひとり面談をして説明を行い、納得していただいている。また、保育料が変わることによって月額で9万9,200円の収入が減額になる。

（質疑） 4、5月の二か月分の保育料、約20万円が収入減となるが、その点はどのように考えているのか。

（答弁） 契約上は相手方に負担させるとは明記していないので、顧問弁護士とも現在協議を行っている。

議案番号	議案名	議決の結果
議第44号	香芝市立認定こども園条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)

平成29年6月第4回（定例会）について

会期：6月12日～6月26日（15日間）

6月定例会の概要

6月12日に開会された本会議では、理事者から、条例の一部改正や一般会計補正予算など合計15件の議案が提案され、また議員からは「ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書」が提案されました。

14日は総務企画委員会、15日は福祉教育委員会、16日は建設水道委員会を開会し、付託された案件について慎重に審査を行いました。

総務企画委員会に付託された一般会計補正予算では、主に相撲関連の事業について質疑を行いました。本市には、腰折田とよばれる相撲の発祥地として言い伝えられている場所があり、最近では相撲人気が高まってきていることもあり、本市にも多くの方に観光に来てもらえるよう広くアピールしてもらいたいと要望しました。

26日の本会議では、理事者や議員から提案された議案はすべて可決して閉会しました。

議案付託一覧表	
総務企画委員会	議第45号、議第46号、議第47号、議第48号
福祉教育委員会	意見書第3号
建設水道委員会	議第49号

（議案名はP4参照）

常任委員会の審査概要は3ページに掲載していません。

総務企画委員会

○議第48号

平成29年度香芝市一般会計補正予算（第1号）について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額にそれぞれ950万を追加し予算の総額を239億円3950万円とするものである。

主な補正内容は自治総合センターコミュニケーションティー助成金で250万円、腰折田整備事業でモニメントや看板の設置に係る500万円などの増額を行う。

【主な質疑・答弁】

（問）腰折田整備工事について、500万円の費用をかけて行う事業となっているが、どのような呼び込み方法を考えているのか。

（答）近鉄線、

JR線の利用者を想定している。また昨年度には奈良盆地周遊ウォークルート案内看板を設置しており、そのルートの中にも腰折田の表示をしている。



腰折田案内看板

（問）市内だけではなく、隣接している市町村からの呼び込み方法などは考えているのか。

（答）奈良盆地周遊ウォークルートでは広陵町、葛城市、香芝市の全てを通るルートを設定しているので他の自治体とも連携した形で腰折田をアピールしていけると考えている。

（問）モニメントの設置について、最近流行しているフェイスブックやインスタグラムなどのSNS利用者を想定した作品なのか。

（答）現在、詳細は未定となっているが、相撲を連想させる力士像の設置を予定している。

福祉教育委員会

○意見書第3号

ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書（案）

【議案内容】

現在、ギャンブル等依存症がクローズアップされているなかで、関係省庁が複数にまたがっており対策がなかなか進んでいないので、その後押しをしていく意見書である。

【主な質疑・答弁】

（問）現在の国の動向はどのようなになっているのか。

（答）ギャンブル依存症が確立されつつあるが、法的規制が行われていない状況である。

建設水道委員会

○議第49号

財産の取得について

【議案内容】

香芝市スポーツ公園事業用地を取得するために議決を求めるものである。土地の概要については、面積が1万628.96平方メートルで買取価格が9247万1952円となっている。

【主な質疑・答弁】

（問）スポーツ公園のプールについて、開業時期はどのような予定なのか。

（答）現在、市民サービスの質の向上や、コストの削減ができる方法を検討しているところであり、平成33年の夏からの開始を目指している。



尼寺関屋線の整備予定地

平成29年6月第4回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第1号	平成28年度香芝市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報第2号	平成28年度香芝市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報第3号	平成28年度香芝市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報第4号	平成28年度香芝市土地取得特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報第5号	平成28年度香芝市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	報告受理
報第6号	権利の放棄の専決処分の報告について	報告受理
条例		
議第45号	香芝市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正することについて	（原案可決） （全会一致）
議第46号	香芝市職員の退職手当に関する条例の一部を改正することについて	（原案可決） （全会一致）
議第47号	香芝市税条例の一部を改正することについて	（原案可決） （全会一致）
予算		
議第48号	平成29年度香芝市一般会計補正予算（第1号）について	（原案可決） （全会一致）
その他		
議第49号	財産の取得について	（原案可決） （全会一致）
議第50号	損害賠償の額の決定について	（原案可決） （全会一致）
同第16号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	（原案同意） （全会一致）
選第1号	香芝市選挙管理委員の選挙について	指推
選第2号	香芝市選挙管理委員の補充員の選挙について	指推
議員提出議案		
意見書第3号	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書	（原案可決） （全会一致）

6月定例会の一般質問は6月21日から22日に行われ、12人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。（掲載は質問順）

一般質問 質問者・項目

河杉博之

- 市民の移動の為に公共交通システムについて
- 通学路、市民生活における道路の安全確保について

中川廣美

- 市町村税の滞納処理について
- 市道について

細井宏純

- 子どもを取り巻く環境と行政施策について

地震災害等の対策について

中村良路

- 奈良西幹線の信号設置について
- 防災対策について

中山武彦

- 健康長寿について
- 子育て支援について
- 介護保険事業の充実について

下村佳史

- みんなで創る豊かで将来性のあるまちづくりについて
- 安心して、安らぎを感じることをできるまちづくりについて

- 快適で便利なまちづくりについて

上田井良二

- 公職選挙法の捉え方について
- JR香芝駅バリアフリー化について

指定避難所の運営について

福岡憲宏

- 生活困窮者の自立について
- 決議について
- まちづくり提案活動事業について

筒井寛

- がん教育について
- 市議会議員一般選挙について
- JR香芝駅バリアフリー化改修工事について

中谷一輝

- 小学校学校給食の食材納入に関する偽装の疑いについて
- 認定こども園下田幼稚園に関する事務手続きについて

鈴木篤志

- 香芝市行政における職員の倫理について
- スポーツ公園の進捗について
- 一般廃棄物収集に係る委託業務は、なぜ自治会に相談もなしに進めたのか

芦高清友

- 都市計画について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



河杉博之議員

▼市民の移動の為に公共交通システムについて

(問) コミュニティバスの停留所や運行状況をお聞きしたい。

〔市民環境部次長〕 平成28年10月から有料で運行し自由乗降としており、本年6月からは停留所の増設も行っている。

(問) 公共バスからコミュニティバスに変更になりバスが4台から3台に減ったことは、市民の利便性が低下したのではないのか。

〔市民環境部次長〕 現在の実証運行では自由乗降を可能にしたことや、停留所を増やすなど利便性の向上に向けた取り組みを行っている。



香芝市コミュニティバス

(問) デマンド交通の予約は、現在はどうのような状況か。

〔市民環境部次長〕 希望の時間に予約がとれた割合は約80%となっており、予約が取れなかった時間帯は午前中が多くなっている。

(問) コミュニティバスやデマンド交通の台数を増やすことは可能か。

〔市民環境部次長〕 コミュニティバスは、実証運行後の方策を地域公共交通活性化協議会で検討したい。デマンド交通は、契約上の関係から増やすことは難しいと考えている。

(問) バス停の見直しについて、自治会と検討しているのか。

〔市民環境部次長〕 本年6月には要望の多かった駅にバス停を増設しており、今後も協議をしていきたい。

▼通学路、市民生活における道路の安全確保について

(問) 通学路の危険箇所はどのように把握しているのか。

〔教育部長〕 毎年7月ごろに地域住民やボランティアの方から報告を受けて把握をしている。

(問) 学校の先生やPTAの保護者の方とは、どのような形で連携をとっていくのか。

〔教育部長〕 学校や地域住民の方などと協議ができる場を設けて安全確保に努めている。

(問) 見守り活動をしていただいている方の高齢化が進んでいるが、どのように考えているのか。

〔教育部長〕 高齢者の方に任せるのではなく、地域で協力して子どもの安全確保に取り組む必要があると考えている。



中川廣美議員

▼市町村税の滞納処理について

(問) 納税コールセンターの実績はあるのか。

〔総務部次長〕 平成28年度の実績は徴収率全体の0.7%を占めており、徴収率の上昇した要因の一つと考えている。

(問) 納税コールセンターのメリットとデメリットは、どのように考えているのか。

〔総務部次長〕 メリットについては、納税促進課内に設置されているので速やかに納付相談に応じることができると考えている。デメリットについては、滞納者に電話をするのが平日の日中になるので働いている方に連絡が付きにくい点である。

(問) 奈良県が推奨している奈良モデル事業に参加することで、経費の削減にもつながると思うが、どのように考えているのか。

〔総務部次長〕 本市は奈良モデルよりも早くコールセンターを開設しているため、奈良モデルとの比較検討を行うことで今後の参加についても検討したい。

▼市道について

(問) 生活道路はどのように整備しているのか。

〔都市創造部長〕 安全性や緊急性を考慮して道路の拡幅や新設整備を行っている。

(問) 市内の狭隘道路の工事は、整備が進んでいないように思うが、どのように考えているのか。

〔都市創造部長〕 狭隘道路の拡幅について、沿道の状況によつては事業費が膨大になるので事業が遅れることがある。



市内の狭隘道路

(問) 道路工事を行う場合、占用事業者間の施工時期の調整はどのように行っているのか。

〔都市創造部長〕 毎年3月に、工事の占用業者などの工事計画書をもとに行う占用調整会議で施工時期の調整を行っている。

(問) 近接地域で2つの通行止めが行われ迂回できないことがあったと聞いたが、なぜこのような事態が起こるのか。

〔都市創造部長〕 占用業者に対する指導が不足していたと考えており、今後は徹底した指導を行っていきたい。



細井宏純 議員

▼子どもを取り巻く環境と行政施策について

〔問〕子どもの居場所としての公園について、どのような状況か。

〔都市創造部長〕市内に102箇所の街区公園が存在し、旧市街地には少ない状況となっている。

〔問〕旧市街地の公園の整備は、どのような計画を立てているのか。

〔都市創造部長〕現在は街区公園を積極的に整備することは計画しておらず、スポーツ公園や総合公園の整備を進めている。

〔問〕一方で、ふれあい広場設置費補助金交付要綱を廃止したが、どのような理由か。

〔福祉健康部長〕近年実績がないことや、公園の管理方法等を総合的に判断した結果、廃止に至った。

〔問〕子どもの人口が増えている地域や旧市街地では、遊び場の整備が必要だが、どのように考えているのか。

〔都市創造部長〕地権者の申し出があれば、借地公園設置要綱に基づき、街区公園を整備する。

整備は厳しい。地域間の格差が拡大する行政施策となっている。

〔問〕子どもの居場所づくりでは、子ども食堂の社会活動があるが、どのような支援を行っているのか。

〔教育部次長〕現在支援を行っている活動は無いが、まちづくり提案活動支援事業補助金制度が該当する。

〔意見〕子ども食堂については、適宜適切な助言と指導を行って頂きたい。

▼地震災害等の対策について

〔問〕自治体間の災害時の相互応援協定については、通信途絶等により要請がない場合でも、自主的に相互支援を行う条項が含まれているか。

〔危機管理監〕滋賀県栗東市を含め数市が該当する。

〔問〕関東方面の協定市では実質的に相互支援は困難ではないか。

〔危機管理監〕本市では各方面で、適切な距離の協定市を増やしていく。

〔問〕各自治会との緊急時の情報伝達手段について、どのような方法で行っていくのか。

〔危機管理監〕災害時には旧来の電話やファックスによる通信手段の他、デジタル防災無線で連絡を行う。

〔意見〕通信、連絡体制についてはあらゆる方法を模索し、複数の代替手段の構築を図って頂きたい。



中村良路 議員

▼奈良西幹線の信号設置について

〔問〕奈良西幹線のコメダ珈琲の交差点は事故も多く信号機の設置を要望しているが、なぜ現在も設置されないのか。



奈良西幹線の交差点

〔都市創造部長〕設置されない理由を警察にも問い合わせているが、明確な説明がない。

〔問〕北今市区間で、昨年から今年度までの事故件数をお聞きしたい。

〔都市創造部長〕交差点付近での事故件数は、昨年1月から今年度5月の間に25件発生している。

〔問〕信号機が設置されない中で、少しでも安全に歩行者が横断できるように横断歩道を設置することはできないのか。

〔都市創造部長〕横断歩道の設置についても要望はしているが、設置には至っておらず明確な回答はない。

〔問〕信号機の設置について、今後、警察との協議はどのように行っていくのか。

〔都市創造部長〕本市も信号機の設置が必要だと考えているので、県警本部に対して継続して要望していく。

▼防災対策について

〔問〕想定外の災害の発生について、どのように認識しているのか。

〔危機管理監〕本市では総合防災マップで危険区域等を想定し住民に知らせているが、想定外の災害が発生する可能性は否定できない。

〔問〕今後締結していく災害協定については、どの部門を強化しようと考えているのか。

〔危機管理監〕主に相互応援協定の強化が重要だと考えており、協定先を十分に検討したい。

〔問〕災害時の初動対応について、市内の医療関係者などの把握はしているのか。

〔危機管理監〕特に把握はしていないが、医師会などと災害時医療救護協定を締結し医療機関連携マニュアルも作成している。

〔問〕市民が防災・減災対策に必要な物品を購入する場合の補助金などは考えていないのか。

〔危機管理監〕自治会の自主防災組織に対しては補助金を交付しているが、個人に対する補助金は考えていない。



中山武彦 議員

▼健康長寿について

(問) 特定検診の受診状況をお聞きしたい。

(福祉健康部長) 昨年度は、はがきや電話による受診勧奨を行った結果、前年度より1.5%上昇した33.3%となっている。

(問) 受診率が上がらない原因を、どのような考えているのか。

(福祉健康部長) 年齢が若くなるほど受診率が低くなっており、また他保険のデータも取得しにくいので、その影響があると考えている。

(問) 以前から要望している子ども医療費の窓口無料化は、進捗はあったのか。

(福祉健康部長) 各市町村の足並みがそろっていないので、もう少しばらぐ時間がかかるかと考えられる。

(問) がん教育は、どのような目的があるのか。

(教育部次長) がんについて正しい知識を持ち、健康と命の大切さを学ぶことを目的としている。

▼子育て支援について

(問) 就学援助費について、要綱が改正されて入学前に支給できるよう

になったが、本市では入学前に支給しているのか。

(教育部次長) 現在は入学後に確定した情報に基づいて支給している。今後は就学援助制度の充実、また就学援助費の適切な支給時期についても検討していきたい。

▼介護保険事業の充実について

(問) 要介護の方が増えているが、どのように考えているのか。

(福祉健康部長) 要介護状態にならずに日常生活が送れるように、介護予防事業に取り組んでいきたいと考えている。

(問) 地域に根差した介護事業への取り組みが行われているが、それらを取りまとめる生活支援コーディネーターは導入しているのか。



いさいさ百歳体操

(福祉健康部長) 生活支援コーディネーターを導入し、地域の方が支えあうコミュニティを作っていくことを目標にしている。

(問) 専門家による認知症初期集中支援チームの設置は、平成30年4月までにできるのか。

(福祉健康部長) 来年4月から支援を開始できるように準備を進めている。



下村佳史 議員

▼みんなで創る豊かで将来性のあるまちづくりについて

(問) 香芝市内に防犯カメラは、何台設置されているのか。

(市民環境部次長) 77台である。

(問) 防犯カメラの管理はどのようにされているのか。

(市民環境部次長) 市の防犯カメラは市が管理し、市が自治会に補助金を出して設置された防犯カメラや自治会が独自に設置された防犯カメラは、自治会で管理されている。

(問) 通学

路に防犯カメラが必要だとおっしゃるが、その点どうか。



駅に設置された防犯カメラ

(教育部長) 防犯カメラの必要性は、認識はしているが、設置については、警察、また地元の自治会等関係機関と十分検証する必要があると考えている。

▼安心して、安らぎを感じる事ができるまちづくりについて

(問) 香芝生喜病院は、駅から遠く住宅からも離れているが、香芝市の

コミュニティバスは、どのようなルートで病院に行けるのか。

(市民環境部次長) 開院日からデマンド交通の共通乗降場所に指定しており、6月1日からはコミュニティバスを真美ヶ丘穴虫ルートで乗り入れを開始している。

(問) 今後、コミュニティバスの利用者が増えた場合、何らかの対策はされるのか。

(市民環境部次長) 市は、あくまで補佐的な立場であると考えている。

(問) 市と病院の協力体制については、どのように考えているのか。

(福祉健康部次長) 香芝市医師会に入られており、高齢者肺炎球菌予防接種の実施、特定健康診査、個別がん検診、さらには脳ドックの指定医療機関として登録、また在宅医療と介護の連携ワーキング会議への出席等協力いただいております。今後、安心して暮らせる健康なまちづくりの一端を担っていただきたいと思います。

▼快適で便利なまちづくりについて

(問) 国道165号線香芝柏原改良事業の進捗状況について、お聞きしたい。

(都市創造部次長) 国の直轄事業分と用地国債分を合わせて、平成28年6月時点で20.7%である。



上田井良二議員

▼公職選挙法の捉え方について

(問) はがき等に「自治会推薦」と記載することについて、どのような見解を持っているのか。

(総務部長) 本来、選挙人の自由な意思によって投票される選挙において、「自治会推薦」という標記により誤解を招かないよう、慎重に取り扱われるものだと考えている。

(問) 病院等、入院されている選挙人の不在者投票用紙の請求は、どんな方法があるのか。

(総務部長) 入院中の選挙人は、不在者投票管理者である指定病院等の長に対し、投票用紙等の請求を依頼し、指定病院等の長から当該施設において不在者投票を行う旨を申し立て、市選挙管理委員会に請求する方法がある。

▼JR香芝駅バリアフリー化について

(問) 今後の年度計画については、どうなっているのか。

(都市創造部次長) 平成30年2月から国との協議を開始し、31年度に実施設計、32年度に工事着手する予定である。

(問) 工事内容をお聞きしたい。(都市創造部次長) ホームと電車の段差の解消、エレベーター及び



ホームと電車の段差

る跨線橋の設置、ホーム屋根の設置、トイレのバリアフリー化の工事を予定している。

▼指定避難所の運営について

(問) 平成28年4月に内閣府から避難所運営ガイドラインが出たが、香芝市は、この運営マニュアルの内容は、把握しているのか。

(危機管理監) 平成26年に香芝市避難所運営マニュアルを策定したが、新たな課題に対応するためにマニュアルの改訂等を行い、概略版を各自治会等に配布したいと考えている。

(問) DIGとHUGは、どのような訓練なのか。

(市民環境部長) DIGは、参加者が大きな地図を囲み、みんなで避難経路や危険箇所の書き込みを加えながら議論を展開していく。また、HUGは、避難者の年齢や性別、国籍などが書かれたカードを避難所の体育館や教室に見立てた平面図を適切に配置する疑似体験型のゲーム形式の訓練となっている。



福岡憲宏議員

▼生活困窮者の自立について

(問) 生活保護を受ける前の段階で、窓口の相談者で就労を開始できた方、また、年間所得の増収率について、お聞きしたい。

(福祉健康部次長) 平成28年度の相談件数に対する就労率は、相談件数58件に対し、就労件数が5件で、8.6%であり、増収率は、対象者がいないので、0%である。

また、国の就労増収率の算出方法を本市の件数に置きかえると、就労支援対象者数5件、就労件数5件で、就労・増収率は100%になる。

(問) 支援対象者と職業のマッチングは、どのように行っているのか。

(福祉健康部次長) 相談員との面談により職務経歴、また希望職種等を聞き取り、それに基づきハローワークの求人情報のなかから適切と思われるものを提供している。

(問) 生活困窮者の早期把握の対策は、とっているのか。

(福祉健康部次長) ホームページでの相談窓口の掲載、また広報掲載、民生委員からの情報提供の依頼等を行っている。

(問) 支援を通じた地域づくりのために、生活困窮者の早期把握や見守りのためのネットワークの構築や包括的な支援策を用意するとともに、働く場の提供等も必要だと思いが、この問題に関して、各部署は連携をとっているのか。

(福祉健康部次長) 本

事業に対しては、現状はできていない。

▼まちづくり提案活動



生活支援パンフなど

事業につい

(問) まちづくり提案型事業の周知の遅延について、どのような理由があつて遅れたのか。

(地域振興局長) 行政提案型事業は、4月14日に締め切り、3課から提案があつた。ホームページへの掲載は、5月15日に掲載されていないことが判明し、同日公開を行った。この原因は、フォローアップ等ができていなかったことと認識している。

(問) 事業の検証結果が放置された状態であるが、どのように思われているのか。

(地域振興局長) 遅れたことに対して、申しわけないと感じている。



筒井 寛 議員

▼がん教育について

〔問〕香芝市の小・中学校で行われているがん教育の計画について、お聞きしたい。

〔教育部次長〕 小学校は、6年生の保健体育の時間、中学校では保健体育の時間にごん教育を行っている。今年度も同様の内容で進める予定であり、子供たちの発達段階にに応じてがん教育を計画的に進めたい。

〔問〕がん患者への心理的なケアやフォローなどの取り組み、また、がん患者サロンを香芝市で行う予定について、お聞きしたい。

〔福祉健康部次長〕 がんに対する理解を深めるために講演会の実施や心の健康相談室でのカウンセリング、保健師室等の相談などを実施している。また、がん患者サロンは、県内12カ所に設置されており、今後、市としてどのような形で協力できるか、検討したい。

▼市議会議員一般選挙について

〔問〕投票率が、下がる傾向にあるが、上げるための対策はあるのか。

〔総務部長〕 のぼり旗の設置、広報かしばやホームページでの啓発、ま

た、選挙啓発チラシの配布などを行っている。さらに主権者教育の環境として香芝高校への選挙を題材とした出前講座の実施、また智辯学園奈良カレッジ高等学校においては、模擬選挙を実施した。

今年度は、

香芝市の4中学校で模擬選挙の実施を考えている。また、バリアフリーを考慮した投票所も検討したい。



模擬選挙の模様 (香芝高校)

〔問〕公職選挙法違反と判断できないグレーゾーンの行為があった場合、選挙管理委員会は、どのような対応をしているのか。

〔総務部長〕 公職選挙法や行政実例などをもとに判断しており、判断が難しい場合は、他市の事例を参照したり、県の選挙管理委員会の見解を伺った上で、総合的に判断する。

▼JR香芝駅バリアフリー化改修工事について

〔問〕駅周辺等の整備計画について、お聞きしたい。

〔都市創造部次長〕 駅の西側の未舗装部分は、JR西日本に舗装することの承諾をいただいております。市道から駅の中まで切れ目のないバリアフリー化を目指したい。



中谷 一輝 議員

▼小学校学校給食の食材納入に関する偽装の疑いについて

〔問〕小売業者は仕入れてから筋や小骨を取って加工していくが、その過程で仕入れた肉のグラム数より絶対に減るが、使用量として減っておらず、仕入れた肉のグラム数と一致している。この納入したグラム数が間違っていたのか、それとも小骨や筋を取った分の減った分をほかのものを入れたのか、これは業者に確認はしていないが、グラム数が一致するのは、おかしいと思うが、その点についてお聞きしたい。

〔教育部長〕 報告書には豚肉の使用量に、「うで」や「もも」の合計重量が記載されるが、報告書の記入方法が統一されていないため、誤解を招いたと思う。

〔問〕後日、調査資料を提出するので、それをもとに教育委員会で調査を行っていたかどうかと思うが、その点どうなのか。

〔教育部長〕 具体的な資料をいただけたら調査を行う。

〔問〕本件に関して、某業者と某議員の共謀がうわさされているが、そ

の点どうなのか。
〔教育部長〕 そういった事実は、まったくつかんでいない。

〔市長〕 事実を明確にするためには、いつ、誰がどのように、どうしたのか、それでないとなんか問題なのか、分からない。明確に根拠を持って証明いただき、その前提で質問をいただきたいと思う。

▼認定こども園下田幼稚園に関する事務手続について

〔問〕 本件の一連の責任は、具体的にどのようなとられるのか。

〔市長〕 現在、下田幼稚園に関する調査特別委員会原因追求、また、責任所在等も含めて審査中であるので、委員会が終了次第、改めて報告したい。

〔問〕 予算を事故繰越で今年度に繰り越したが、今年度もその契約をしておかないと予算から支出はできないと思うが、その点は問題ないのか。



下田幼稚園

〔総務部次長〕 平成28年度で支出負担行為が終わっており、支出が終わらなかったため事故繰越をしている。



鈴木篤志議員

▼香芝市行政における職員の倫理について

(問) 全国的に特別職を含んだ公務員の倫理に関する報道も多く聞かれ、市民の皆さんの関心も非常に強くなっている。日本の公務員は憲法で全体の奉仕者として規定されており、もちろん為政者や特別職もそれに準じて行う道義的責任があることはあたり前である。

香芝市ではセクハラやパワハラ、特に不倫などの不貞行為に対し、服務規律上、どのような規定があるのか。

(企画部長) 香芝市職員服務規程に基づき職員の懲戒処分等に関する指針等を定めており、その指針では、セクシユアルハラやパワハラ等の定めはあるが、パワハラ等の定めはないので検討課題であると考えている。また、不貞行為は、基本的に職員のプライバシーにかかわる事なので踏み込んでいけないと思う。

▼スポーツ公園の進捗について

(問) 平成17年から約5年間の計画で土木費を大幅に削減し、インフラ等の整備も故意に停滞させ、既に5

年間の抑制期は終わったが、なぜ議会で説明された内容が勝手に変更されているのか、またスポーツ公園の進捗もなく、なぜ説明と異なるのかお聞きしたい。

〔都市創造部長〕

土木費が減っている要因は、国が平成21年にガソリン税を財源とする道路特定財源を廃止されたため、全国的に土木費が減少傾向にある。そんななか、中和幹線、土地区画整理事業、大型の土木事業も完成させてきた。またスポーツ公園事業も鋭意推進している。



スポーツ公園計画図

▼一般廃棄物収集に係る委託業務は、なぜ自治会に相談もなしに進めたのか

(問) ごみ収集業務の委託業務を始める場合は、指定される地元自治会の納得が進める旨の説明が、何度もあったが、現実には、業務委託の決定した後の事後報告であったが、その点どのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕

時期的に遅くなったが、業務開始後ではなく、業務開始前に関係する自治会に対してお知らせをしている。



荻高清友議員

▼都市計画について

(問) 街路整備プログラムで都市計画道路の路線が示されているが、古くから形成された集落地において、駅周辺の健全な発展をどのように考えているのか。

(都市創造部長) 香芝市内には、8つの駅があり、交通結節や都市活動の拠点として位置づけられている。総合計画や都市計画マスタープランでは、駅を中心とした拠点機能の充実、また交通結節の機能向上を図るものとして鉄道駅を地域の拠点とし、にぎわいの熟成と地域の特性に合った取り組みを進めることとしている。

(問) 駅を中心とした拠点機能の充実ということであるが、駅や駅周辺地区、地域の生活拠点として機能の充実を図るのであれば駅前広場の整備することが重要だと思うが、その点どのように考えているのか。

〔都市創造部長〕

現在、駅前広場の整備状況は、近鉄大阪線の各駅では都市計画道路の一部として駅前広場の整備が比較的進んでいる。しかし、JR和歌山線や近鉄南大阪線の駅周

辺では未整備の所もあることから、整備を行い、利便性の向上や安全性の確保を推進していくことが必要であると考えている。

(問) 街路整備プログラムで駅前広場が計画されている市内の6つの駅のうち、二上山駅以外は片側の駅前広場が整備されている。二上山駅は都市計画道路として駅前広場が計画されているので、重要な位置づけであると考えるが、駅前広場は、長期的な整備となっている。現在の都市計画道路の整備状況や予算などを踏まえて展望を確認したい。

〔都市創造部長〕

二上山駅の駅前広場は畑分川線の一部であり、重要な道路の位置づけではあるが、長期的な展望のなかで整備を図っていくものとされている。



二上山駅の駅前

(問) 二上山駅西側を暫定的に整備することが現実的であると考えるが、その点どうなのか。

〔都市創造部長〕

現在、近畿日本鉄道の土地を借用し、市が整備することで協議中であり、協議がまとまる可能性はある。

香芝市立下田幼稚園に関する調査特別委員会

本特別委員会は、香芝市立下田幼稚園を平成29年4月から幼・保連携型の認定こども園へと移行する際に手続き上の不備が発覚し、認定こども園への移行が遅れたことを受けて、原因の追究と再発防止策を講じるために設置しました。

第1回目を5月22日、第2回目を6月26日に開催し審議を行いました。

○調査事項

1. 安全確認の申請を怠った経緯について
2. 県への報告が遅れた原因について
3. 再発防止策について

委員長 筒井 寛 副委員長 河杉博之
 委員 北川重信 中川廣美 細井宏純 関 義秀 中村良路 森井常夫 中山武彦
 下村佳史 上田井良二 福岡憲宏 中谷一輝 鈴木篤志 芦高清友

【主な質疑・答弁】

(質疑) 高田土木事務所から建築基準法の12条に基づく報告を求められていたものが遅れたことによって認定こども園への移行が遅れたわけだが、受託業者との打ち合わせは十分に行い進捗状況の管理はしていなかったのか。

(答弁) 受託業者とは随時打ち合わせを行っていたが、高田土木事務所と受託業者の間で行われるやり取りを把握するのは難しい部分があった。高田土木事務所に進捗状況を問い合わせるなどの注意をすべきだったと考えている。

香芝市議会改革調査特別委員会

香芝市議会改革調査特別委員会は、5月31日に第1回目を行いました。1回目の委員会では今後の議会改革の進め方について協議しました。本市議会では、平成22年に議会改革特別委員会を設置してから約7年が経過していることから、これまでの取り組みを検証し、議会改革を進めていきたいと考えています。今後の委員会では政務活動費など他市の状況も調査しながら協議をしていきます。

○調査事項

1. 行政改革としての議会改革
 - (1) 議員の調査研究の推進について（政務活動費の透明化）
 - (2) 議員定数、報酬等について
2. 議会活性化策について
 - (1) 委員会の統廃合
 - (2) その他
3. 住民自治の向上を目指す改革について
 - (1) 議会と住民や団体との意見交換について（議会報告会の開催）
 - (2) 議員間相互の自由討議について（一般会議の開催）
 - (3) 香芝市議会基本条例の制定について

委員長 中山武彦 副委員長 細井宏純
 委員 北川重信 中川廣美 下村佳史 筒井 寛 中谷一輝

平成29年9月定例会会期（予定） ※午前9時開会

月	日（曜日）	会議名
9	4日(月)	本会議
	6日(水)	総務企画委員会
	7日(木)	福祉教育委員会
	8日(金)	建設水道委員会
	11日(月)～13日(水)	決算特別委員会
	19日(火)～20日(水)	一般質問
	22日(金)	本会議

* 正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議（一般質問など）や常任委員会（総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会）、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続き、本会議・委員会の録画配信など香芝市議会の情報をご覧ください。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

全国市議会議長会より表彰



北川重信議員



細井宏純議員

北川重信議員は、20年以上市議会議員として市政の発展に貢献したとして表彰を受けました。

細井宏純議員は、全国市議会議長会評議員としての功績をたたえて、感謝状が贈られました。

議会日誌

平成29年

●5月

22日

臨時会
香芝市立下田幼稚園に関する調査特別委員会

24日

全国市議会議長会定期総会
香芝・王寺環境施設組合議会

30日

奈良県市議会議長会
議会運営委員会

●6月

12日

本会議

14日

総務企画委員会

15日

福祉教育委員会

16日

建設水道委員会

21日

22日 一般質問

26日

本会議

香芝市立下田幼稚園に関する調査特別委員会

●7月

25日

奈良県広域消防組合議会

●8月

2日

議会だより編集委員会

21日

香芝市議会改革調査特別委員会

葛城広域行政事務組合議会

葛城地区清掃事務組合議会



小学生の議場見学

編集後記

今年の梅雨は雨が少なく、比較的過ごしやすい日が多かったように思います。まだまだ夏の厳しい暑さが続いています。体調には十分ご留意ください。

さて、6月には市議会議員選挙後、初めての定例会を開催し一般質問などを行いました。市議会議員一同、香芝市がより暮らしやすい街になるように、改めて議員としての責任を果たしていかなければならないと思われました。

8月23日には第3回目の中学生議会の開催を予定しています。どのような意見、考えを持っているのか。私たちも非常に楽しみにしています。

9月に入ると第5回定例会を開催します。本定例会では昨年度の予算執行について検証する決算特別委員会を行います。お時間や関心のある方は傍聴にお越しください。

議会だよりでは分かりやすくお伝えできるように努めています。ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問合せ〕TEL 771-8221

議会事務局内

議会だより編集委員会

- 委員長 中川廣美
- 副委員長 筒井 寛
- 委員 北川重信
- 委員 河杉博之
- 委員 下村佳史
- 委員 中谷一輝